



★ ことばと音楽で楽しむ あへこべの世界 ★

SiRiUS  
大和市文化創造拠点シリウス



# あへこべのすきんちゃん!?

小学生  
以上  
入場可



あへこべ  
案内人  
中嶋 朋子 (女優)

優しくしっとりとした  
語りから  
透明感がありながらも  
重厚感あふれる語りまで  
あへこべの世界へ誘います。



あへこべ  
案内人  
加藤 昌則 (作・編曲/ピアノ)

ストーリーに合わせて  
音が七変化!  
楽しい音、怖い音、  
優しい音・・・  
あへこべの世界を彩ります。

2022 **3/5** 土

— 午後の部 —  
**14:30 開演**  
(13:45 開場)  
休憩なし・50分

大和市文化創造拠点 シリウス  
1階 芸術文化ホール サブホール

料金 全席指定 税込 大人 **2,000円** / 子ども(小学生・中学生) **1,000円**  
※未就学児入場不可

友の会会員  
先行発売 **12/8** (水) 10:00~  
ネットのみ

一般発売 **12/11** (土) 10:00~  
発売日初日は電話・ネットのみ

※会員先行は、一般発売日の前日18:00までの受付となります。 ※一般発売日初日の窓口販売はいたしません。  
※チケットの取扱いにつきましては、10月8日時点の情報です。今後状況によって変更となる場合がございます。  
最新情報はHP、お問い合わせ先にてご確認をお願いいたします。 ※全席を販売いたします。

やまと芸術文化ホール 友の会  
《特典》チケットの先行発売など

入会費  
年会費  
無料

詳細はホームページを  
ご覧ください。



チケット  
取扱

やまと芸術文化ホール チケットデスク

ネット予約 <https://www.yamato-bunka.jp/> (24時間受付)

支払方法 セブン-イレブン店頭 (現金またはクレジットカード)

電話予約 **046-263-3806** (9:00~18:00) 年末年始・休館日を除く

支払方法 ①1階ホール事務室 (現金のみ)  
②セブン-イレブン店頭 (現金またはクレジットカード)

窓口販売 **1階ホール事務室** (9:00~18:00) 年末年始・休館日を除く

支払方法 現金のみ

※チケットは予約日を含め、8日以内にお引取りください。 ※公演日8日前から予約されたチケットは、公演日前日までにお引取りください。 ※手数料はお客様にご負担いただけます。 ※公演中止を除く、予約後のチケットの変更・取消、ならびに購入後のチケットの変更・払い戻しはできません。

イープラス ネット予約 <https://eplus.jp/>

注意 ※全席を販売いたします。感染拡大状況によっては、変更の可能性がございます。  
事項 ※止むを得ない事情により、公演内容が一部変更になる場合がございます。ご了承ください。

お問合せ

やまと芸術文化ホール チケットデスク (大和市文化創造拠点 シリウス 1階 ホール事務室)

**046-263-3806** <https://www.yamato-bunka.jp/>

(9:00~18:00) ※年末年始・休館日を除く

アクセス

大和市文化創造拠点 シリウス

〒242-0016 神奈川県大和市大和南一丁目8番1号

<https://www.yamato-bunka.jp/>

※駐車場の収容台数には限りがございます。公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

小田急江ノ島線・相鉄本線  
大和駅から徒歩3分

主催：やまとみらい(大和市文化創造拠点等 指定管理者)

誰もが知っている「童話」や「音楽」が、あべこべの世界に巻き込まれたら……。

普段とは違う角度から、お話を見たり、聞いたりしてお楽しみいただけます。

中嶋朋子の洗練された迫真の語りとお芝居、ストーリーにあわせて紡ぎだされる加藤昌則の即興演奏で、見る人を引き込む大和発のオリジナル舞台が繰り広げられます。

## ここが見どころ

グリム童話「赤ずきんちゃん」の、その後のお話。  
あの有名な赤ずきんちゃんも、時間が流れ、  
おばあちゃんになりました。  
舞台はドイツではなく“パリ”。  
ちょっとキュートでハイカラなパリ娘（赤ずきん  
ちゃんの孫）とオオカミの子孫が繰り広げる奇想  
天外な物語です。  
どんな「あべこべ」が隠されているか、皆さん探してみてください。お楽しみに！



本公演の開催を前に、リハーサルと記者会見が行われました！そのときのインタビューの様子を少しご紹介します。

Q. 大和オリジナルのステージということですが、この企画はどのように誕生しましたか？

中嶋さん：

図書館の「本」と「音楽」をかけあわせたら、というアイデアがスタートだったので、まずはシリーズで題材を探してみよう！と、児童書コーナーに行きました。そのとき、見つけた『さかさま物語』が、今回の「あべこべ」企画につながったきっかけです。この本の中に、「青ずきんちゃん」が登場するお話があります。

Q. ことばと音楽の「あべこべ」とはどのようなものですか？

中嶋さん：

誰もが知っているストーリーを「あべこべ」にしてみると、登場人物や時代背景など、これまでとは違った視点で知っているストーリーを見ることになり、今までとは違う発想につながるのではないかな、と思っています。今回のステージは、そのきっかけになる入り口の作品です。

Q. 即興演奏となっていますが、音楽はどのようなになるのでしょうか？

加藤さん：

全くゼロからの創作よりは、舞台の流れに合わせて連想できるような曲を入れたり、みんなが「ああ、あれはあの曲だ」と思ったりできる曲を入れると、音楽的な面白さが出るかな。って、思っています。少し、既成曲も交えながら、朗読の流れに合わせていこう、と考えています。

Q. お客様へメッセージをお願いします。

中嶋さん：

手放して楽しんでいただける舞台にしようと思っています。素直に、楽しい時間だったな。って思っていたら、良いと思います。どんどん飛び込んでいただくと嬉しいです。

加藤さん：

「子どもだから面白い」「大人だから面白い」ではなく、それぞれに面白いところがあるんじゃないかな。って思っています。「赤ずきんちゃん」が「青ずきんちゃん」になっていた。という単純な笑いの他にも、いろいろな面白さがあるので、興味があったら来てみてください。



### 中嶋朋子（女優）

東京都出身。女優。

唯一無二の存在感で、国内外の演出家からの熱い信頼を得る。俳優業の他にもナレーションや朗読、執筆活動においても、そのみずみずしい感性で根強いファンを持つ。主な出演作品として、ドラマ『北の国から』映画『家族はつらいよ』シリーズ（山田洋次 監督）、舞台『ヘンリー六世・三部作』（第17回読売演劇大賞優秀女優賞、第44回紀伊國屋演劇大賞個人賞）等。出演作である映画『やがて海へと届く』（中川龍太郎監督）が4月1日から公開予定。最新著書『めざめの森をめぐる言葉』が講談社より発売中。



### 加藤昌則（ピアノ）

東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学院修了。

作品はオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、多くのソリストに楽曲を提供している。

また、共演ピアニストとしても評価が高い。

さらに、NHK2020 応援ソング「パブリカ」の合唱版をはじめ創意あふれる編曲にも定評がある。

また、独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュースにも注目を集めている。

NHK-FM『鍵盤のつばさ』番組パーソナリティ。

長野市芸術館レジデント・プロデューサー。